

# 建築資格研究会

## 1. 建築資格研究会とは

建築資格研究会は、建築業界に長年勤務した仲間5名<sup>※1</sup>が、「建築を志す若い方の育成に少しでも寄与したい」という趣旨から2015年1月1日に設立しました。当初、若い方に聞き取り調査をした結果、多くの方から「一級建築士の格安講座を開いてもらいたい」との意見<sup>※2</sup>がありました。そこで、「**1級建築士の講座**」をインターネットを通して**無料**で提供しようとなり、実行委員5名の寄付金200万円によりHPを開設しました。2015年の1年間は全て無料で公開し、HPの維持管理費と過去問の使用許諾<sup>※3</sup>のため、2年目から年会費のある「**会員講座**」を追加しました。研究会は、年会費の全てをHP維持管理費のみに使用し、資料は実行委員が無償で作成しています(研究会は利益を追求する企業ではありません)。

学科の講座内容は、過去問20年を一目瞭然となる一覧表にまとめるなどがあり、2021年からは音声パワーポイント読上とユーチューブ解説を組み込みました。製図の講座内容は、H21からの過去問分析と毎年の課題に対する予測課題が主となっています。

**※1** 仲の良い友人5名(全員1級建築士、内1名構造設計1級建築士、1名設備設計1級建築士)で研究会を立ち上げました。

**※2** 1級建築士取得に資格学校へ通学しているが合格できず、独学も自信が無く、格安で学べるネット講座開設の要望が多かった。

**※3** 過去問は、公益財団法人建築技術教育普及センター(以下、センターと言う)から会員講座での公開を条件に使用許諾を受けています。

## 2. HPのメリットとデメリット

### 【メリット】

- ① スマホ&パソコン(PDF打出可)により、何時でも何処でも自分のペースで学習ができます。
- ② 全科目のYouTube解説を行い資格学校に通学しなくても、このHPだけで合格できたと喜んで頂くような資料を提供します。
- ③ 講座は、学科も製図も全ての資料が見れて**年会費3万円**(年会費はHP維持費のみに充当します)。

### 【デメリット】

- ① 資格学校のような対話型ではなくHP内での資料公開であり、質疑対応をしていません(製図のみメール対応あり)。
- ② 研究会は利益を求めた企業ではなく(専属担当者がいない)、事務局は1日1回メール確認するが迅速対応ができていない。
- ③ 資料は実行委員が無償で作成、毎週月曜日に追加資料をアップしており、手作り感を脱却できていません。

## 3. おわりに

多くの方からご連絡を頂く中で、「学科で2年、製図で3年学校に通い、200万円以上を掛けても合格できず、もうあきらめようとしたとき、当講座をネットで見つけて再度学科からチャレンジしようという気持ちになった」と言うメールを頂きました。当講座は、そのような方にも**再度試験にチャレンジしたい**と思えるようなHPにします。また、製図試験は、合格者の約9割<sup>※4</sup>が資格学校に通学している方です(資格学校の合格率は約40%<sup>※5</sup>)。当HPは、通学しない方も通学している方も、このHPが有益だった、このHPにより合格できたと喜んで頂けるように全力を尽くします(毎年数名が通学しないで本HPだけで合格しています)。

**※4** H27製図合格者3,774名、公表されたS社2,149名とN社1,145名で合格占有率87%、その他非公表含め9割強が資格学校と想定。

**※5** 資格学校から公表された数値は合格率ではなく占有率です(S社は単純に受講者比率が高く占有率も高いです、合格率は約40%と想定)。

研究会は利益を追求する企業ではなく、実行委員5名(全員が現役サラリーマン)が休日等を活用して資料を無償作成しています。HPは皆様からの意見を取り入れ、より良い講座となるよう地道に更新しています。現在、会員も徐々に増加し「外注費のかかる音声読上やYouTube講座」を始めれる状況になりました。2021年4月から開始したYouTubeも登録者が2千人を超え、広告が付くようになりました。広告費の収益は、全てHP維持費のみに使用しますので、ご理解頂けますようお願い申し上げます。最後に研究会は、宣伝費を掛けていないので知名度が低いです。今後も日々努力して有益な資料を提供しますので、皆様から**口コミ宣伝**をして頂ければ幸いです。